

佐賀大学 令和元年度夏休み学童保育 with カッチー教室の様子

7月24日（水）

朝の会 ダイバーシティ推進室副室長 荒木より、佐賀大学についての説明がありました。



カッチー教室！ 木工芸を体験しよう

芸術地域デザイン学部 井川健 先生

彫刻刀の使い方を教わりながら、豆皿を作りました。最初はおそるおそるだった子どもたちも、井川先生や学生さんのアドバイスを得ながら、だんだんコツをつかんで、自作の豆皿が完成しました。



カッチー教室Ⅱ 海についてどれくらい知ってる？

学生サークル 環境教育班 えこいく

子どもたちに自然や環境の大切さを教える取り組みを行っている、学生サークル「えこいく」より、ごみの分別ゲーム、海に関するクイズと、子どもたちを飽きさせないたくさんの講義を行いました。中でも、ちりめんモンスター（ちりめんじゃこに混じった海にすむ魚や生き物のこと）を探すゲームは、稚魚、タコやイカ、貝の仲間などをみつけ、大盛り上がりでした。



会の最後にはカッチーくんが遊びに来てくれました。
質疑応答の後、記念撮影をしました。



7月25日(木)

朝の会 学生サークル「ぞうさんのWa」の学生さんによる手遊びを行いました。



カッチー教室 | ドクターヘリ見学会

医学部附属病院高度救急救命センター 阪本雄一郎 センター長、三池徹 先生

佐賀県の救急医療やドクターヘリについて説明を受けた後、ドクターヘリ運行管理室とヘリポートを見学しました。堂々とした佇まいのドクターヘリ。最新の医療機器が積まれている機内に乗せてもらうこともでき、子どもたちは大興奮でした。医療現場で戦う医師やフライトナース、操縦士とも自由に話すこともできました。



カッチー教室Ⅱ デジタルイラストの世界に入ってみよう！

クリエイティブ・ラーニングセンター 古賀 崇朗 先生 他

Web アプリでカッチーくんをつくりました。各自各々、色とりどりのカッチーくんができあがりました。

次に同センターの最新のコンテンツ、インタラクティブ VR キャラクター柴犬の「柴田君」となぞなぞ大会をしました。最後は柴田君がどのように動いているか、舞台裏を見学しましたが、「柴田君」の正体が、モーションキャプチャスーツを着たクリエイティブ・ラーニングセンターの永溪晃二先生であったことがわかったと、驚きの声が上がっていました。



7月26日（金）

朝の会 渡孝則理工学部長より、セラミックスの演示実験を行いました。

ファインセラミックスには、照射された光を吸収し、異なる波長（色）の光を発生させる特徴があります。その変化を目の当たりにした子どもたちは真剣そのもの。「すごい!」「どうしてこうなるの?」と不思議そうにみていました。



カッチー教室! 遊びで学ぶ異文化理解

全学教育機構 中尾友香梨 先生

中国、インドネシア、ベトナムからの留学生とともに、彼らの母国での伝統的な遊びを4つ行いました。どの遊びも、日本では聞きなれないものばかりでしたが、子どもたちはすぐに理解をし、全身を使って走り回り、たくさんの汗をかきました。留学生への質問コーナーも設けられ、他国の文化に触れることができました。





カッチー教室Ⅱ 植物観察教室～葉っぱのキーホルダーを作ろう！～

農学部 辻田有紀 先生

同じように見える葉っぱにもさまざまな種類があることを学んだあと、顕微鏡を覗いてクイズに答えたり、雑草のカタバミを使って硬貨をみがくなど、子ども目線で「科学」を学びました。葉っぱを使ったキーホルダーやしおり作りもあり、出来上がった後は、新しくできた友達同士で自分の作品を見せ合う姿がみられました。



